



広報ナニヨク

第 8 1 号

昭和41年10月30日

編集発行
南 国 市 広 報 委 員 会

事務所
高知県南国市役所内
(電 2111)

印刷 川比印刷株式会社
(電 3151・有線155-11)



愛の採血

好調な

献血運動

毎月二十日を愛の献血デーと決めて、六月からはじまった市の献血運動は、この十月で五回目の献血日となりました。
当日は、愛の献血車による採血と、血液型の判定も行ない毎月三

十人から四十人ほどの人たちの協力を得て、好調なすべり出しをみせていますが、献血推進委員会で、市民相互の助け合い運動にまでなるよう、より多くの人たちの協力を求めています。

10月の人口

= 9月の異動 =

出生	93	死亡	93
転入	860	転出	554
7月末の人口	42,644		
世帯数			
7月 末	11,537		



文化が進めば進むほど世の中が忙がしくなる。神武天皇の頃の一時間も、今の一時間も同じである。もつと身近く言えば子供

の頃の一時間も大人になった時の一時間も同じである。だがどうしたことか、子供の一時間と大人の一時間は異なっている。子供の時間が長くて大人の時間が短い。

▼人間誰でも長生きしたい気持ちは同じである。子供より大人にこの気持ちは強い。その大人の時間が短かいは残念である。短かい時間を少しでも長くするため人間は自動車や汽車を発明して乗り廻している。▼最近ではその時間を長く伸ばすために発明した自動車にはねられて、あの世行き時間を短かくしている。自動車よりは飛行機を使えば更に時間が伸ばせる。だが事故が生ずればあの世ゆきの時間が一段と短かくなる。人間の作った時間延長機は反面に時間短縮機の運命がつかま